

スコープコーダ DL350

SCOPECORDER

スコープコーダは、YOKOGAWA が長年培った波形測定技術を結集した、高性能で信頼性の高い波形測定器です。高速波形に適したオシロスコープの機能と、多チャネル長時間測定に適したデータロガーの機能を兼ね備え、幅広い測定ニーズにお応えします。

この度、スコープコーダの新製品として発売した DL350 は、上位モデル DL850E/DL850EV の持つ優れた性能をそのまま継承しながら、近年増大しているフィールドへの持ち出しや車載での測定ニーズに応えるため、ポータビリティを大幅に向上させ、バッテリー駆動に対応したモデルです。プラグイン入力モジュール用スロットを2個装備し、目的に応じてモジュールを入れ替えることで、幅広いアプリケーションに対応します。

プラグイン入力モジュールは DL850E/DL850EV と共通で、全 18 種類から自由に選択して組み合わせることができます。

【主な特徴】

■ コンパクトボディに高速絶縁 8 チャンネル + ロジック 16 ビット入力

A4 サイズ相当のコンパクトボディに、最大 8 チャンネルの 1 MS/s 絶縁電圧入力（モジュール 2 枚使用）と、16 ビットのロジック入力（本体標準装備）が可能です。AC、DC さらに内蔵バッテリーによる駆動に対応し、車載評価からフィールドメンテナンスまで幅広い用途でご使用いただけます。

■ 大容量メモリと SD カード長時間記録

1 スロットあたり最大 100 M ポイントの大容量メモリを内蔵しています。また、SD カードへの高速（100 kS/s、8 チャンネル同時）長時間リアルタイム連続記録が可能です。

■ 優れた耐ノイズ性、耐振動性、高信頼性

ノイズ対策を徹底することにより、優れた耐ノイズ性能を実現し、厳しい環境下でも確実なデータ記録をサポートします。車載計測を想定し、JIS D 1601 自動車部品振動試験 5.2、5.3 (1) 項（1 種 A 種）に準拠した耐振動性能を実現しています。

■ 幅広い信号記録を 1 台でサポート

メカトロニクス分野のフィールドでの評価試験やメンテナンスに、電圧・電流・ひずみ・加速度など様々な物理信号を、多チャネルで長時間に渡り測定できます。

■ “現場ですぐに使える” 使いやすさ

8.4 型タッチパネルを採用し、直感的な操作が可能です。長時間測定に適したメモリレコーダーモードと高速波形



DL350

測定に適したスコープモードの 2 つの操作モードを用意しており、測定信号に合わせて選択できます。さらに、PC 用アシスタントソフトウェアが、設定操作および大切な計測データのバックアップをサポートします。

【主な仕様】

入力形式	: プラグイン入力ユニット形式
スロット数	: 2
最大入力チャンネル数	: 8 チャンネル（両スロットに 4 チャンネルモジュールを使用時）+ 本体標準ロジック 16 bit
メモリ容量	: 合計 200 M ポイント（1 スロットあたり 100 M）
基本操作モード	: スコープ、メモリレコーダー
表示部	: 8.4 型カラー TFT 液晶ディスプレイ（抵抗膜式タッチパネル）
最高サンプルレート	: 100 MS/s ^(*)
周波数帯域	: 20 MHz ^(*)
A/D 分解能	: 16 または 12 ビット ^(*)
波形表示	: T-Y, X-Y, FFT, 高調波解析
記録データ格納先	: SD カード、USB ストレージ、ネットワークドライブ
電源	: AC アダプタ、DC 電源入力、バッテリーパック
動作温度範囲	: 0 °C ~ 45 °C
耐振動性規格	: JIS D 1601 自動車部品振動試験 5.2、5.3(1) 項（1 種 A 種）準拠
外形寸法 (mm)	: 305 (幅) × 217 (高) × 92 (奥行)
質量	: 約 3.9 kg（バッテリーおよび 720254 モジュール 2 枚装着時）

(*) : 入力モジュールに依存

問い合わせ先：横河メータ&インスツルメンツ（株）
 カスタマサポートセンター
 TEL : 0120-137-046
 FAX : 0422-52-6013
 Email : tmi-cs@csv.yokogawa.co.jp

*ScopeCorder は、横河電機株式会社の登録商標です。